

# **(仮称)新津総合体育館建設基本構想**

**新潟市秋葉区**

# 目 次

はじめに	1
基本理念	1
総合体育館の施設概要	2
1 建設地	2
2 各施設の内容	3
(1) スポーツ活動スペース	3
① アリーナ	3
② ランニングコース	3
③ 多目的ルーム	3
④ キッズルーム（スペース）	3
(2) 附属諸室	3
① 更衣室	3
② 管理関係諸室	3
(3) その他共用部分	3
総合体育館の規模	4
管理運営のあり方	4
総合体育館建設スケジュール	4

## 資料

- （仮称）新津総合体育館建設検討委員会設置要綱
- （仮称）新津総合体育館建設検討委員会委員名簿
- 検討委員会会議開催経過

## (仮称)新津総合体育館建設基本構想

### はじめに

高齢社会の進展やライフスタイルの変化等により、区民のスポーツに対する需要は多様化し、また、家庭や地域でのコミュニケーションの醸成、青少年の健全育成、さらには、生活習慣病予防のための日常的な健康・体力づくりとして、スポーツの果たす役割は大きく注目されている。

こうしたことから、子どもからお年寄りまで誰もが生涯にわたって年齢、体力、目的にあったスポーツを楽しみ、交流し、生きがいのある健康な生活をバックアップするためのスポーツ施設の整備・充実が強く求められている。

秋葉区における、現在のスポーツ活動の拠点施設は、設備の老朽化等により、スポーツ需要に十分に 대응することができない状況にある。

このため、多様なスポーツ需要にも対応できる総合体育館を建設することは、その対応が急がれる重要課題の一つであり、スポーツを愛好する多くの区民の悲願でもある。

こうした時代の要請や区民の要望に応えるために、平成 18 年度、地域でスポーツ活動に携わる団体の代表や市民等で構成される(仮称)新津総合体育館建設検討委員会を発足させ、総合体育館のあり方について検討を重ねてきた。この基本構想は、その検討内容を踏まえ、取りまとめたものである。

### 基本理念

区民の生涯にわたるスポーツ活動や健康づくりを実現するため、多様化する区民のニーズに対応した利用しやすい施設整備と共に、区民の各種大会の開催などスポーツを通じた交流の活性化を目指し次の機能を持たせる。

- (1) 区民の多様化、高度化するニーズに対応でき、誰もが利用しやすい機能
- (2) 地域の競技スポーツ活動と生涯スポーツ活動を支援する機能
- (3) 市民の各種大会等が開催できる機能
- (4) その他

#### ① 防災機能の確保

新潟市地域防災計画の中核的な避難場所として、防災機能の確保に加え、災害時においては総合体育館の一時利用などを想定する。

#### ② 環境への配慮

施設管理にあたっては省エネルギー・省資源の実現によりライフサイクルコストの低減を図り、環境に配慮した施設整備を進める。

## 総合体育館の施設概要

### 1 建設地

建設位置については、以下の要件を考慮し、広く意見を求めながら選定した。

- ・ 公共交通機関、自家用車共にアクセスが容易な場所であると同時に駐車場も確保できること。
- ・ 騒音、交通渋滞など周辺環境に配慮すること。
- ・ 既存施設との連携によりスポーツゾーンとして相乗効果が見込めること。

#### (仮称) 新津総合体育館建設地

所 在	新潟市秋葉区程島2009
面 積	約8,700平方メートル
現 況	武道館前駐車場・新津プール
用途地域	第二種住居地域



## 2 各施設の内容

### (1) スポーツ活動スペース

#### ① アリーナ

- ・区民大会等の各種スポーツ大会の会場として使用できるスペースと機能を備える。
- ・競技フロアの大きさは、バスケットボール、バレーボール3面、フットサル2面を想定して、同時に試合が実現可能な面積（2,000 m<sup>2</sup>程度）を確保する。
- ・床の構造は、弾性木床とし、天井の高さは、バレーボール公認の高さを確保する。
- ・観客席は、固定席で500席程度を確保する。
- ・室内スポーツのほか、地域交流の場として集会やイベントなどに利用することを考慮し、多様な用途をバックアップするスペースとして十分な器具庫を設置する。

#### ② ランニングコース

- ・ウォーミングアップやクールダウン、また「個人のスポーツの場」としてランニングコースを設置する。

#### ③ 多目的ルーム

- ・エアロビクスの練習や卓球等の軽スポーツ、ダンス、研修会、講習会など多目的に利用できる施設を配置する。
- ・床は、木材を使用し、弾力性を持たせるとともに、天井の高さにも配慮する。

#### ④ キッズルーム（スペース）

- ・幼児を連れての体育館利用者にも配慮し、親子でも運動が楽しめるスペースを確保する。

### (2) 附属諸室

#### ① 更衣室

- ・更衣室（ロッカー・シャワー）は、集中型とし、ロッカー数は各運動室の最大利用に対応できるよう個数をできるだけ確保するとともに、洗面・手洗いコーナーを設ける。

#### ② 管理関係諸室

- ・その他の施設として、会議室、管理室（事務室）、作業員室、機械室、倉庫等を設置する。

### (3) その他共用部分

- ・ユニバーサルデザインを取り入れ、誰もが利用しやすい施設とする。
- ・区民や体育館の利用者がミーティングや談話等で気軽に交流が図れるような開放的スペースを確保する。（飲料自動販売機等の設置を検討する。）
- ・トイレ設備については、体育館全体での利用を想定して、できるだけ共用化を図り、多機能トイレ等を設置する。

- ・ 駐車場については、隣接する区役所駐車場を利用し、文化会館と総合体育館の完成後、新津地区市民会館大ホールを解体した跡地に整備する。

### 総合体育館の規模

総合体育館の規模等は、既存体育館の諸施設や新たに整備すべき施設等を前提とし、6,000 m<sup>2</sup>以下の延床面積とする。

### 管理運営のあり方

総合体育館の管理運営にあたっては、区民の運営に関する要望や市及び区のスポーツ振興施策等を踏まえ、民間活力を活かした新しい発想を取り入れ、区民のニーズに適切に応えられるようにするため、指定管理者による管理運営とする。

### 総合体育館建設スケジュール

平成 21 年度	プロポーザル実施，基本設計
平成 22 年度	実施設計，新津プール撤去
平成 23 年度	工事着手
平成 24 年度	工事完成
平成 25 年度	開館（予定），新津地区市民会館大ホール撤去（駐車場整備）

## (仮称)新津総合体育館建設検討委員会設置要綱

### (設置)

第1条 広範な市民の意見を反映させ、地域体育の振興とスポーツ活動の拠点となる(仮称)新津総合体育館を建設するため、(仮称)新津総合体育館建設検討委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

### (所掌事務)

第2条 委員会は、(仮称)新津総合体育館建設基本構想・骨子の検討を行う。

### (組織)

第3条 委員会の委員は一般委員と特別委員とし、20人以内をもって組織する。

2 一般委員は、新津、小須戸地域に住所を有する者で、次に掲げるもののうちから市長が委嘱する。

- (1) 新津地区地域審議会の委員
- (2) 体育・スポーツ活動団体の代表者
- (3) 学識経験者
- (4) 公募により選任された委員
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が適当と認めた団体を代表する者

### (任期)

第4条 委員の任期は、平成18年12月31日までとする。

### (会長及び副会長)

第5条 委員会に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

### (会議)

第6条 委員会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 委員会の会議は、一般委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

### (庶務)

第7条 委員会の庶務は、新津教育事務所生涯学習課において処理する。

### (委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、別に定める。

### 付 則

この要綱は平成18年4月1日から実施する。

## (仮称) 新津総合体育館建設検討委員会委員名簿

(敬称略, 順不同)

	氏 名	区 分
1	鈴木 孟	地域審議会委員 《新津地区地域審議会委員》
2	東村 里恵子	地域審議会委員 《新津地区地域審議会委員》
3	金子 欽一	体育・ｽﾎﾟｰﾂ活動団体代表者 《新津支部体育協会副会長》
4	◎ 本間 巖	体育・ｽﾎﾟｰﾂ活動団体代表者 《新津地区ﾊﾞｽケットﾎﾞｰﾙ協会会長》
5	赤塚 和弘	体育・ｽﾎﾟｰﾂ活動団体代表者 《学校開放利用団体》
6	渡辺 加奈子	体育・ｽﾎﾟｰﾂ活動団体代表者 《学校開放利用団体》
7	石月 勝	学識経験者 《新津商工会議所》
8	阿部 英司	学識経験者 《新潟市ｽﾎﾟｰﾂ振興協議会委員》
9	諸橋 定夫	学識経験者 《新津地区体育指導委員》
10	小見 健雄	地域審議会委員 《小須戸地区地域審議会委員》
11	○ 井上 幸二郎	体育・ｽﾎﾟｰﾂ活動団体代表者 《小須戸支部体育協会副会長》
12	野崎 知子	学識経験者 《小須戸地区体育指導委員》
13	川崎 貴樹	公募委員
14	大竹 一希	公募委員
15	古川 理志	公募委員

◎は会長    ○は副会長

### 庁内会議委員

新潟市体育課 庶務係長 新津支所都市整備課建築住宅係 新津教育事務所生涯学習課長補佐 新津教育事務所生涯学習課ｽﾎﾟｰﾂ振興係長 新津教育事務所生涯学習課施設係長 小須戸教育事務所教育課
--

### 事務局

新津教育事務所生涯学習課

秋葉区役所政策企画課 (平成19年4月1日から)



## 検討委員会会議開催経過

第1回 平成18年 6月22日	<ul style="list-style-type: none"><li>・委嘱状の交付</li><li>・会長及び副会長の選任</li><li>・(仮称)新津総合体育館建設検討委員会設置要項について</li><li>・(仮称)新津総合体育館建設概要説明</li><li>・類似施設の概要について</li></ul>
第2回 7月27日	<ul style="list-style-type: none"><li>・建設候補地について</li><li>・総合体育館と文化会館併設の可能性について</li></ul>
第3回 9月8日	<ul style="list-style-type: none"><li>・基本構想骨子の検討</li></ul>
第4回 10月12日	<ul style="list-style-type: none"><li>・基本構想骨子の検討</li><li>・建設位置, 建設規模について</li></ul>
第5回 11月16日	<ul style="list-style-type: none"><li>・建設規模について</li></ul>
第6回 12月21日	<ul style="list-style-type: none"><li>・基本構想骨子の整理・集約</li></ul>